

☆☆☆ マフラーの新規制に伴う保安基準の変更 ☆☆☆

マフラーの新規制が平成21年1月1日～適用になりました。

内容は“排気管の突出に関する新規制”です。

※平成21年1月1日以降に生産されて車両が対象になります。

【平成20年12月31日までに生産された車両は従来どおり保安基準に適合します】

『排気管は、その上方のフロア・ラインを含む鉛直面から10mmを超えて突出してはならない。

ただし、排気管は、その端部に丸みを付けてあり、かつ、2.5mm以上の曲率半径を有するものにあつてはフロア・ラインを含む鉛直面から10mmを超えて突出してもよい。』

※フロア・ラインとは、垂直軸と母線のなす角度が 30° である円錐を、積載状態にある自動車の外部表面に、できるだけ低い位置で連続的に接触させたときの自動車の外部表面と円錐との接点の幾何学的軌跡をいう。

●内容を要約すると **C線よりもマフラーが出てはダメ**。ということです。

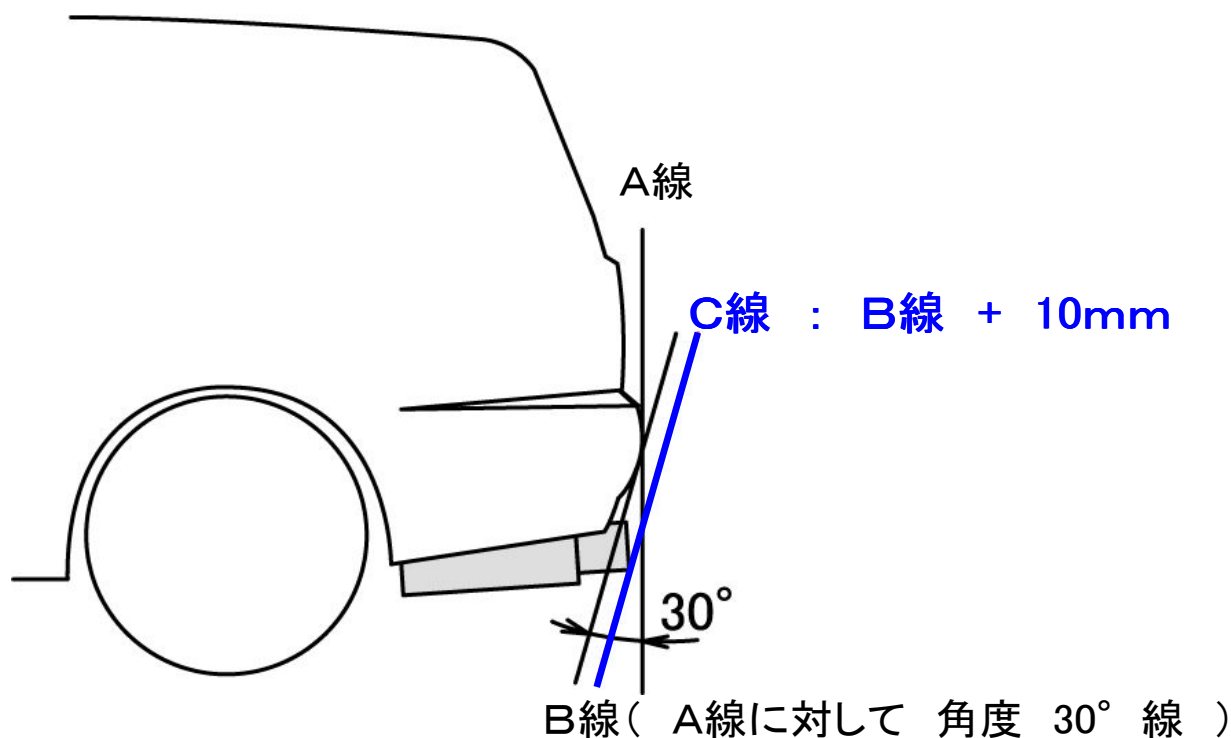
〔例外として、2.5R以上の丸いテール(カール形状など)であればC線を越えても良い。但し、C線を越え極端に突出し危険物とみなされる場合は除く。〕

A線 : バンパーの一番飛び出している部分(マフラー上部の位置で)

B線 : フロア・ライン(A線に対する角度 30° 線)

C線 : B線 + 10mm

図) 車両 側面図



● 保安基準適合外 車種

平成21年1月1日以降 販売車両

Spartan 505S	HONDA	FD1	シビック		
		FD2	シビック TYPE-R		
	MITSUBISHI	CZ4A	ランサー EVO.10		
	MAZDA	BK5P	アクセラ スポーツ		
	SUBARU	GRB	インプレッサ STI		
Spartan DE	MITSUBISHI	CZ4A	ランサー EVO.10		
	MAZDA	SE3P	RX-8		
Spartan 505S Twin type	MITSUBISHI	CZ4A	ランサー EVO.10		
Rear Tail Type1	TOYOTA	QNC20/21	bB		
		ANM10W	アイシス		
		GGH20W	アルファード		
		GGH20W	ヴェルファイア		
		ZNE10G	ウィッシュ		
		ANE11W	ウィッシュ		
		NCP58G	サクシード		
		NCP81G	シエンタ		
		QNC10	パッソ		
		NNP11	ポルテ		
		NISSAN	TNT31	エクストレイル	
	C11		ティーダ		
	SJC11		ティーダラティオ		
	E11		ノート		
	TU31		プレサージュ		
	AK12		マーチ		
	HONDA		RR1	エリシオン	
		FD1	シビック		
		RG3	ステップワゴン		
		RN8	ストリーム		
	MITSUBISHI	Z27AG	コルトラリアートV-R		
		NA4W	グランディス		
	MAZDA	DE3FS	デミオ		
	SUBARU	BP5	レガシィ		
		YA5	エクシーガ		
	Rear Tail Type静	TOYOTA	QNC20/21	bB	
			ANM10W	アイシス	
			GGH20W	アルファード	
			GGH20W	ヴェルファイア	
			NCP91	ヴィッツ	
			NCP81G	シエンタ	
			QNC10	パッソ	
			NNP11	ポルテ	
			NISSAN	TNT31	エクストレイル
				C25	セレナ
				C11	ティーダ
		SJC11		ティーダラティオ	
		NJ10		デュアリス	
		E11		ノート	
		TU31		プレサージュ	
		AK12		マーチ	
		HONDA		RR1	エリシオン
				RG3	ステップワゴン
			RN8	ストリーム	
		MITSUBISHI	H82W	eKスポーツ	
			Z27AG	コルトラリアートV-R	
			U61/62W	タウンボックス	
		MAZDA	DE3FS	デミオ	
		SUZUKI	DA64W	エブリィワゴン	
			ZC31S	スィフトスポーツ	
		DAIHATSU	L175S	ムーブカスタム	
		Petit Bullet	HONDA	JE1	ゼスト
			MITSUBISHI	H82W	eKスポーツ
U61/62W				タウンボックス	
SUZUKI			DA64W	エブリィワゴン	
DAIHATSU			L175S	ムーブカスタム	